【国際文化学部】市ヶ谷基礎科目の履修について *2016年度以前入学者

1.4群(外国語)

国際文化学部では、SSI コースの一部学生を除く全ての学生が、2言語を必修科目として学びます。 履修すべき外国語科目は、履修パターンによって異なります。

【履修上の注意(共通)】

- 入学時に選択した諸外国語は、途中で他の外国語に変更することはできません。
- 3年次修了までに4群の卒業所要単位を修得しておかなければ4年次に進級することができません。
- 英語 1~8 は、英語の四技能を総合的・段階的に培うカリキュラムです。カリキュラム全体として、国際文化学部生、SA 英語圏留学を控えた学生にふさわしい英語力をつけることを目標としています。
- 英語学習の成果を確認するため、1、2年生全員を対象に TOEIC®-IP を実施します。

①クラス指定外国語科目(外国人留学生入試以外の入試により入学した学生)

「英語」と「入学時に選択した諸外国語」の2言語を学びます。SA 先は自分が学んでいる言語の 国から選択することになります。

英語 $1\sim4$ の 4 単位と諸外国語 $1\sim4$ の 4 単位は、全員が必修です。諸外国語 $1\sim4$ は、SA 先が諸 外国語圏の学生と英語圏の学生で履修するクラスが異なります。時間割で確認してください。

また、SA 先により、英語 $5 \cdot 6 \cdot 7 \cdot 8$ 、または諸外国語 $5 \cdot 6 \cdot 7 \cdot 8$ のどちらか 4 単位を履修することになります。SA 先を選ぶことで、英語、諸外国語の履修すべき単位数が異なります。

3年次修了までに4群の卒業所要単位を修得しておかなければ、4年次に進級することができませ

下表を参照し誤りのないよう履修してください。

【4 群(外国語)履修パターン表 -A・B-】

	Aパター	·ン SA英語圏(長期・夏	期SA)の場合	Bパターン SA諸外国の場合				
学年	セメスター	英 語	諸外国語	学年	セメスター	英 語	諸外国語	
1	春	3単位(英語1・2・5)	2単位(諸外国語1・2)	1	春	2単位(英語1・2)	3単位(諸外国語1・2・5)	
1	秋	3単位(英語3・4・6)	2単位(諸外国語3・4)	1	秋	2単位(英語3・4)	3単位 (諸外国語3・4・6)	
2	春	2単位(英語7・8)		2	春		2単位(諸外国語7・8)	
2	秋	SA(基礎)2単位(2科目)		2	秋		SA(基礎)2単位(2科目)	
計		10単位	4単位	Ī	計 4単位		10単位	
合計		14単位	立	合	·計	1	14単位	

-国際文化学部の言語関係の履修については以下の通りです-

SA英語圏の場合1~2年次配当表

SA諸外国の場合1~2年次配当表

			700 DI 12T	八川コス			5A帽/下国以易日 2十八能 3 数					
	学年	1年次		2年次			学年	1年	三次	2年	次	
	セメスター	春セメスター	秋セメスター	春セメスター	秋セメスター		セメスター	春セメスター	秋セメスター	春セメスター	秋セメスター	
	全員履修 科目	英 語1	英 語3			1	全員履修	英 語1	英 語3			
Ŧ		英 語2	英 語4			祝	科目	英 語2	英 語4			
立	選択した諸	諸外国語1	諸外国語3			立利	選択した諸	諸外国語1	諸外国語3			
	外国語で全) F	外国語で全	諸外国語2	諸外国語4			
	員が履修す			1	員が履修す							
1	る科目					甲	る科目					

	SAで英語	英	語5	英	語6	英	語7			SAで諸外	諸外国語5	諸外国語6	諸外国語7	
	圏にいく者					英	語8			国にいく者			諸外国語8	
	が履修する							SA(基礎) I		が履修する				SA (基礎) I
	科目							SA (基礎) II		科目				SA (基礎) Ⅱ
	メディア			コミュニケ	—ション I	コミュニケ	∏ KEÝ			メディア		コミュニケーション I	コミュニケーションⅡ	
専	コミュニケーション 科目					コミュニケ	IIIVE√∸		専	コミュニケーション			コミュニケーションⅢ	
一門								SA (言語) I	門科目	科目 (諸外国語)				SA (言語) I
科目	(英語、情報)							SA (言語) II						SA (言語) II
1								SA (専攻) I						SA (専攻) I
(2単位)								SA (専攻) II	2 当					SA (専攻) Ⅱ
位	専攻科目							SA (専攻)Ⅲ	2単位	専攻科目				SA (専攻)Ⅲ
								SA (専攻)IV						SA (専攻)IV
								SA (専攻) V						SA (専攻) V
	単位数	Ē	5		7		6	16		単位数	5	7	6	16

- ・ 長期 SA 選択者は、2年次秋セメスターはすべて SA 先で履修します。帰国後、SA (基礎) $I \cdot II$ 、SA (言語) $I \cdot II$ 、SA (専攻) $I \sim V$ として認定します (秋セメスター科目として認定)。
- ・ 夏期 SA 選択者は、2年次夏季休業中に SA に参加し、帰国後、SA (基礎) $I \cdot II$ 、SA (専攻) Iとして認定します (秋セメスター科目として認定)。 夏期 SA は、2018年度で廃止されました。

②クラス指定外国語科目(外国人留学生入試により入学した留学生)

留学生の場合は「日本語」と、「英語(非英語圏)」あるいは「諸外国語(英語圏)」の2言語を学びます。

【4群(外国語) 履修パターン表 -C・D-】

			<u> </u>					
学年	セメスター	Cパターン 留学	生(非英語圏)の場合	Dパターン 留学生(英語圏)の場合				
子牛		日本語	英語	日本語	諸外国語			
1	春	2単位(日本語1- I ・2- I)	2単位(英語1・2)	2単位(日本語1- I ・2- I)	2単位(諸外国語1・2)			
1	秋	2単位(日本語1-Ⅱ・2-Ⅱ)	2単位(英語3・4)	2単位(日本語1-Ⅱ・2-Ⅱ)	2単位(諸外国語3・4)			
2	春	2単位(日本語3- I・4- I)	1単位(英語5:クラス授業/ 4群選択科目)	2単位(日本語3- I・4- I)	1単位(諸外国語5:4群選択科目)			
2	秋	2単位(日本語3-Ⅱ・4-Ⅱ)	1単位(英語6:クラス授業/ 4群選択科目)	2単位(日本語3-Ⅱ・4-Ⅱ)	1単位(諸外国語6:4群選択科目)			
	計	8単位	6単位	8単位	6単位			
É	計	1	4単位	14単位				

-国際文化学部(留学生)の「必修外国語」の履修については以下の通りです-

留学生(非英語圏)の1~2年次配当表

留学生(英語圏)の1~2年次配当表

学年	学年 1年次		2年	2年次 1年			2年	次
セメスター	春セメスター 秋セメスター		春セメスター	秋セメスター	春セメスター	秋セメスター	春セメスター	秋セメスター
	日本語1- I 日本語1- II		日本語3- I	日本語3-Ⅱ	日本語1- I	日本語1-Ⅱ	日本語3- I	日本語3-Ⅱ
基礎科目	日本語2- I	日本語2-Ⅱ	日本語4- I	日本語4-Ⅱ	日本語2- I	日本語2-Ⅱ	日本語4- I	日本語4-Ⅱ
本 (本 (本)	英語1	英語3	英語5	英語6	諸外国語1	諸外国語3	諸外国語5※	諸外国語6※
	英語2	英語4			諸外国語2	諸外国語4		
単位数	拉数 4 4		3	3	4	4	3	3

※ クラス授業の「諸外国語 5」・「諸外国語 6」は履修しませんので注意してください。

【4 群科目 履修上の注意】

■ 1年次の英語1~4は、国際文化学部で開講されている英語1~4を履修します。

- 2年次の英語 5・6 はクラス授業または市ヶ谷基礎科目の 4 群選択科目を履修します。諸外国語 5・6 は、市ヶ谷基礎科目の 4 群選択科目を履修します。履修すべき選択科目の種別やレベルは限定しません。
- 留学生は2年次夏季休業中にSJに参加し、秋セメスターの専門科目として認定します。SAには参加しません。

【4 群選択科目 履修上の注意】

<英語/諸外国語共通>

- 開講科目一覧は、ILAC 掲示板「2016 年以前入学生向け履修の手引き(科目一覧/4 群履修上の注意)」(https://hosei-keiji.jp/ilac/2016tebiki/)を確認してください。
- まず春学期の第1回目の授業時に担当教員から受講許可を得てください。選抜を行う場合もあります。受講が許可された場合のみ履修登録が可能です。
- 4 群選択科目は春学期、秋学期を合わせて通年で履修することが原則です。 II (秋学期) のみを履修する授業であっても、そのII に対応する I の科目の春学期の第1回目の授業(4月)に出席し、受講許可を得て、9 月に履修登録を行ってください。春学期のみ、秋学期のみを履修する場合は、必ず春学期の第1回目の授業で教員にその旨を申し出て受講の許可を得てください。

<英語に関する注意事項>

■ 英語1~8は代替することはできません。必ずクラス授業を履修してください。

<諸外国語に関する注意事項>

- SA 用の諸外国語 1~8 を 4 群選択科目で代替する場合には、担当教員の受講許可に加え、各 S A 担当教員の許可も必要です。受講許可を得たうえで、定められた期日までに学部窓口で登録手続きの指示を受けてください。
- 4 群選択科目を受講する場合は、担当教員の受講許可を得たうえで、定められた期日までに必ず学部窓口で登録手続きの指示を受けてください。

2. 第三外国語の履修について

市ヶ谷基礎科目 4 群の卒業所要単位を修得済で、他の諸外国語の 4 群選択科目を履修したい方は、 学部窓口に相談してください。

なお、卒業所要単位を修得していない場合は、入学時に選択した諸外国語以外は履修できません。